

## 日本史 1/11

第1問 日本の都市について述べた文を読み、下の空欄  ～  にあてはまる適語を記せ。

645年の乙巳の変後、天皇が皇極天皇から孝徳天皇に代わると、大王宮も飛鳥から  へと移った。以後、都は内外の諸事情により変遷し、元明天皇の時に平城京に遷都した。聖武天皇の時には、都は一時的に平城京から離れることがあった。桓武天皇は、都を平城京から長岡京に移し、794年に平安京に再遷都した。平氏政権が一時  に都を移したものの、京都は長期間にわたり日本の都となった。

12世紀末、源頼朝は鎌倉に幕府を確立し、鎌倉は武家の拠点都市として発達した。京都と鎌倉の間は人や物が盛んに往来し、『東関紀行』などの紀行文が著された。室町時代、足利氏が室町幕府を京都に開いたため、京都は公武両政権の中心として発展したが、鎌倉府が関東の支配権を握っていたので、鎌倉の都市機能は衰退しなかった。京都は1467年に始まった応仁の乱によって荒廃した。大名らは領国に戻り、城下町を形成した。越前の朝倉氏の城下町  は、発掘調査でその全貌が明らかになっている。豊臣(羽柴)秀吉は京都に聚楽第を築いて  天皇を歓待し、京都の周囲に御土居をめぐらした。また、大坂の石山本願寺の跡に大坂城を築城した。

1603年、徳川家康は江戸に幕府を開き、城下町の建設を進めた。1635年の武家諸法度により  が制度化されたため、諸藩は江戸に上屋敷・中屋敷・下屋敷を整備し、そこで多くの家臣が生活した。その結果、江戸は巨大な消費都市として発展した。一方、江戸は繰り返し大火に見舞われたため、徳川吉宗は  や火除地などの防火対策を施し、町方に町火消を組織させた。18世紀後半、飢饉に際して、江戸に多くの人々が流入したこともあって、老中松平定信は旧里帰農令を出し、農民に帰村することを奨励した。さらに、江戸の治安対策として、石川島に  を設けて無宿人などを強制的に収容した。

1868年7月、江戸は東京と改められ、東京府が発足した。次いで1888年に公布された  が翌年に施行されて、東京市が誕生した。以後東京は、産業革命を契機に工業化・都市化が進み、それにつれて都市問題も深刻化した。1923年の  によって、東京の大部分は廃墟と化した。後藤新平が東京復興計画を立案し、東京は計画都市として生まれ変わった。しかし、太平洋戦争末期にマリアナ諸島の  島が陥落すると、本土空襲が本格的に始まった。東京は1945年3月10日の東京大空襲によって焼け野原となった。

その後、戦災から復興した東京は、高度経済成長期を経て1000万人都市に変貌を遂げ、現在にいたっている。

## 日本史 $\frac{2}{11}$

第2問 8世紀～14世紀の次の年表をみて、下の問い（問1～10）に答えよ。

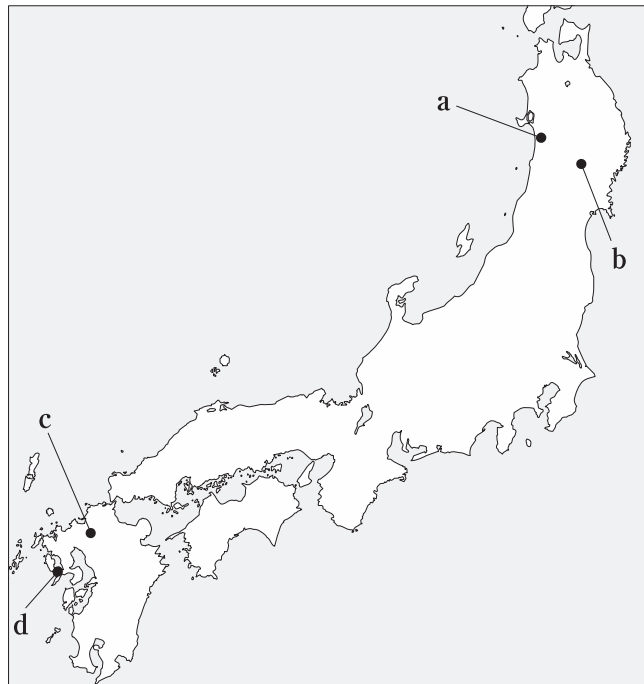
年代	おもな出来事
708	㉔和同開珎が鑄造される
710	元明天皇が平城京に遷都する
720	㉖『日本書紀』が編纂される
757	<input type="text" value="1"/> により、養老律令が施行される
794	㉚桓武天皇が平安京に遷都する
802	坂上田村麻呂が〈甲〉城を築き、鎮守府を移す
866	<input type="text" value="2"/> の変により、伴善男が流罪となる
901	菅原道真が〈乙〉に左遷される
969	安和の変が起こる。以後、摂政または関白がほぼ常置される
1053	藤原頼通が宇治に平等院鳳凰堂を建立する
1069	後三条天皇が㉑延久の荘園整理令を出す
1180	源頼朝が㉓侍所を設置する
1221	㉑後鳥羽上皇が北条義時追討の兵をあげるが敗れる
1247	㉔宝治合戦が起こる
1274	文永の役が起こる
1333	㉖鎌倉幕府が滅亡する

# 日本史 $\frac{3}{11}$

問1 空欄   に入る語句の組合せとして正しいものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- (ア) 1 藤原仲麻呂 2 承和 (イ) 1 藤原仲麻呂 2 応天門  
(ウ) 1 藤原不比等 2 承和 (エ) 1 藤原不比等 2 応天門

問2 空欄〈甲〉〈乙〉に入る場所は次の地図上 a～d のどこに該当するか、正しいものの組合せを、下の(ア)～(エ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。



- (ア) 甲－a 乙－c (イ) 甲－a 乙－d  
(ウ) 甲－b 乙－c (エ) 甲－b 乙－d

問3 下線部㉔について、この銭貨の流通を促すために出された法令は何か、答えよ。

問4 下線部㉕について、この書物の編纂を行った中心人物は誰か、答えよ。

問5 下線部㉖について、桓武天皇の時に行われたこととして正しいものを、次の(ア)～(エ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- (ア) 天皇の秘書官長として蔵人頭が設けられた。  
(イ) 律令の規定を補足・修正する弘仁格式が編纂された。  
(ウ) 平安京内の警察にあたる検非違使が設けられた。  
(エ) 班田の期間が6年ごとではなく、12年ごとに改められた。

## 日本史 $\frac{4}{11}$

問6 下線部㉔について、これにともない、太政官に設置された機関は何か、漢字7字で答えよ。

問7 下線部㉕について、この機関の長官（別当）に最初に任命された人物は誰か、答えよ。

問8 下線部㉖について、この出来事の結果、京都に設置された機関は何か、答えよ。

問9 下線部㉗について、この出来事の時の将軍と排斥された御家人として、正しいものの組合せを、次の（ア）～（エ）のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- （ア）皇族（親王）将軍—三浦泰村
- （イ）皇族（親王）将軍—安達泰盛
- （ウ）藤原（摂家）将軍—三浦泰村
- （エ）藤原（摂家）将軍—安達泰盛

問10 下線部㉘について、この頃の出来事に関して述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の（ア）～（カ）のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- Ⅰ 雑訴決断所で、所領の訴訟が裁定された。
  - Ⅱ 幕府は、元の再度の襲来に備えて異国警固番役を強化した。
  - Ⅲ 元弘の変により、後醍醐天皇は隠岐に流された。
- （ア）Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ   （イ）Ⅰ→Ⅲ→Ⅱ   （ウ）Ⅱ→Ⅰ→Ⅲ  
（エ）Ⅱ→Ⅲ→Ⅰ   （オ）Ⅲ→Ⅰ→Ⅱ   （カ）Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ

## 日本史 $\frac{5}{11}$

第3問 原始・古代から近現代の政治・外交・経済・文化に関する下の問い（問1～10）に答えよ。

問1 縄文時代の特徴について述べた文として正しいものを、次の（ア）～（エ）のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- （ア） 打製石器に加え、磨製石器が出現した。
- （イ） 弓矢を使って、ナウマンゾウなどの大型動物を捕えた。
- （ウ） 貝塚からは、人骨とともに銅鐸や鉄器が出土した。
- （エ） 多くの竪穴住居で構成される、環濠集落が出現した。

問2 白鳳期の政治や文化について述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の（ア）～（エ）のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- a 天武天皇は、天皇中心の新しい身分秩序として八色の姓を定めた。
  - b 持統天皇は、最初の全国的戸籍として庚寅年籍を作成した。
  - c 法隆寺金堂釈迦三尊像は、鞍作鳥の作と伝えられている。
  - d 法隆寺金堂壁画には、インドや西域の影響がみられる。
- （ア） a・c      （イ） a・d      （ウ） b・c      （エ） b・d

問3 中世の外交に関わる出来事について述べた次の文 I～III について、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の（ア）～（カ）のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- I 日明貿易の主導権を争い、細川氏と大内氏が寧波で衝突した。
  - II 応永年間に、朝鮮が倭寇の本拠地と考えていた対馬を襲撃した。
  - III 足利尊氏は天龍寺の造営費を調達するために、天龍寺船を元に派遣した。
- （ア） I→II→III      （イ） I→III→II      （ウ） II→I→III  
（エ） II→III→I      （オ） III→I→II      （カ） III→II→I

問4 鎌倉時代や室町時代の仏教について述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の（ア）～（エ）のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- a 法然は、専修念仏をとなえて『教行信証』を著した。
  - b 道元は、只管打坐を主張し、『正法眼蔵』を著した。
  - c 蓮如は、惣村で講を組織し、御文により布教活動を行った。
  - d 日親は、吉崎御坊や山科本願寺を拠点に一向一揆を拡大した。
- （ア） a・c      （イ） a・d      （ウ） b・c      （エ） b・d

## 日本史 $\frac{6}{11}$

問5 江戸時代の政治について述べた次の文 a～d について、正しいものの組合せを、下の (ア)～(エ) のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- a 将軍徳川綱吉は、海舶互市新例により長崎貿易を制限した。
- b 老中田沼意次は、銅や俵物の輸出を増やして長崎貿易の振興をはかった。
- c 将軍徳川家斉は、関東取締出役を設置して対外防備を強化した。
- d 老中水野忠邦は、上知令により財政の安定や対外防備の強化をはかろうとした。

(ア) a・c (イ) a・d (ウ) b・c (エ) b・d

問6 宝暦・天明期の文化や化政文化について述べた文として正しいものを、次の (ア)～(エ) のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- (ア) 緒方洪庵の門人稲村三伯は、蘭日辞書である『ハルマ和解』をつくった。
- (イ) 杉田玄白らによって、オランダ語の解剖書を訳述した『解体新書』が刊行された。
- (ウ) 合巻『春色梅児誉美』を書いた柳亭種彦は、天保の改革で処罰された。
- (エ) 本居宣長の死後の門人平田篤胤は、垂加神道を確立し尊王攘夷論に影響を与えた。

問7 19世紀の外国船来航に関連して述べた次の文 I～III について、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の (ア)～(カ) のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- I イギリス軍艦フェートン号は、オランダ船のだ捕をねらって長崎湾内に侵入した。
- II 渡辺崋山は『慎機論』、高野長英は『戊戌夢物語』を著して処罰された。
- III ロシア使節レザノフは通商を求めて長崎に来航したが、幕府は拒否した。

(ア) I→II→III (イ) I→III→II (ウ) II→I→III  
(エ) II→III→I (オ) III→I→II (カ) III→II→I

問8 明治初期の殖産興業政策について述べた文として正しいものを、次の (ア)～(エ) のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- (ア) 群馬県に富岡製糸場を設けて、イギリスの先進技術を導入した。
- (イ) 内務省が中心となって、新橋・横浜間に鉄道を敷設した。
- (ウ) 北海道に開拓使を置き、クラークを招いて札幌農学校を開校した。
- (エ) 岩崎弥太郎は、飛脚にかえて郵便制度を確立した。

## 日本史 7/11

問9 近現代の社会や文化について述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の(ア)～(カ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

Ⅰ 円本や岩波文庫が登場し、大衆娯楽雑誌『キング』が人気を博した。

Ⅱ 徳富蘇峰が民友社をつくって、雑誌『国民之友』を刊行した。

Ⅲ テレビ放送が始まり、テレビが家庭生活の中心となった。

(ア) Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ (イ) Ⅰ→Ⅲ→Ⅱ (ウ) Ⅱ→Ⅰ→Ⅲ

(エ) Ⅱ→Ⅲ→Ⅰ (オ) Ⅲ→Ⅰ→Ⅱ (カ) Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ

問10 近代の日米関係について述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の(ア)～(カ)のうちから一つ選び、記号で答えよ。

Ⅰ 日本が北部仏印に進駐すると、アメリカは日本への経済制裁を本格化させた。

Ⅱ アメリカは、桂・タフト協定により日本が韓国を保護国にすることを承認した。

Ⅲ 日本が中国に特殊権益を持つことをアメリカが認めた石井・ランシング協定が締結された。

(ア) Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ (イ) Ⅰ→Ⅲ→Ⅱ (ウ) Ⅱ→Ⅰ→Ⅲ

(エ) Ⅱ→Ⅲ→Ⅰ (オ) Ⅲ→Ⅰ→Ⅱ (カ) Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ

第4問 第二次世界大戦後の日本の政治について述べた次の文を読み、下の問い（問1～10）に答えよ。

1945年、日本はポツダム宣言を受諾した。そして、アメリカ軍の事実上の単独占領となり、連合軍最高司令官総司令部（GHQ）の指令・勧告に基づく間接統治が実施された。GHQによる占領政策は、日本の民主化と非軍事化を基本方針に進められた。GHQは1945年に五大改革指令を指示し、㉔政治・経済・教育などの諸改革が実施された。しかし、冷戦の進行にともなって、アメリカは日本の占領政策の重点を、民主化と非軍事化から経済復興と反共の防壁化へと転じた。戦後のインフレに対する政策も行われ、経済安定九原則の実行指令に続いて、㉖インフレ抑制・財政赤字解消のための一連の施策や税制の大改革が実施された。こうした政策のなかで中小企業の倒産や企業の人員整理が進み、労働組合は反対運動を展開した。これに対して労働運動に対する規制が強化され、官公庁や企業などでは  が行われた。一方、1946年から実施されていた軍国主義者などに対する公職追放は解除されていった。1950年に朝鮮戦争が勃発し、在日アメリカ軍の軍事的空白を埋めるために、事実上の㉚再軍備が始まった。このような㉘「逆コース」が進行するなかで、朝鮮戦争はアメリカ軍による物資とサービスの需要を生み出し、日本は㉙不況から脱出して特需景気にわいた。

日本と連合国との講和をめぐることは、国論を二分した論争が行われたが、1951年に㉗講和会議が開かれ、平和条約が調印された。これと同時に㉛日米安全保障条約が調印された。

その後の日本国内の政治は、保革対立のもとで保守党優位の政治が展開された。1955年に日本社会党は左右両派の統一を果たし、日本民主党と自由党が合同して自由民主党となり、保守合同が実現した。自由民主党の初代総裁には㉜鳩山一郎首相が選出された。自由民主党が国会の過半数の議席を占め、日本社会党など革新勢力が約3分の1の議席を持つ政治体制は㉝55年体制とよばれ、以後約40年間続いたが、1993年の  内閣の成立により崩壊した。

問1 空欄   に入る語句の組合せとして正しいものを、次の（ア）～（エ）のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- |     |   |        |   |      |
|-----|---|--------|---|------|
| （ア） | 1 | モラトリアム | 2 | 細川護熙 |
| （イ） | 1 | モラトリアム | 2 | 村山富市 |
| （ウ） | 1 | レッドパージ | 2 | 細川護熙 |
| （エ） | 1 | レッドパージ | 2 | 村山富市 |



## 日本史 $\frac{9}{11}$

問2 下線部㉔について、戦後の民主化について述べた文として誤っているものを、次の（ア）～（エ）のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- （ア）教育の機会均等や男女共学の原則の教育理念を示す、教育基本法が制定された。
- （イ）労働者の団結権・団体交渉権・争議権を保障した、労働基準法が制定された。
- （ウ）過度経済力集中排除法により、巨大独占企業の分割が行われることになった。
- （エ）軍国主義の温床とされた寄生地主制を解体するために、農地改革が実行された。

問3 下線部㉕に関連して、戦後の経済政策について述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せを下の（ア）～（エ）のうちから一つ選び、記号で答えよ。

X 銀行家のドッジが、建設国債の発行による積極財政を要求した。

Y 財政学者のシャウプが、間接税中心主義の税制改革を勧告した。

- （ア） X 正 Y 正 （イ） X 正 Y 誤
- （ウ） X 誤 Y 正 （エ） X 誤 Y 誤

問4 下線部㉖について、この時に新設された組織は何か、答えよ。

問5 下線部㉗に関連して、「逆コース」以前は都道府県・市町村ごとに公選制による教育委員会が設けられていたが、1956年にどのように変化したかについて述べた次の文中の空欄にあてはまる語句は何か、答えよ。

教育委員の選出方法は、地方自治体の首長による（ ）制に切りかえられた。

問6 下線部㉘に関連して、このあとの出来事について述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、下の（ア）～（カ）のうちから一つ選び、記号で答えよ。

Ⅰ ベトナム戦争を背景に、日本経済を促進させるいざなぎ景気が続いた。

Ⅱ 神武景気を迎え、『経済白書』に「もはや戦後ではない」と記された。

Ⅲ 新幹線や高速道路などの建設にともなうオリンピック景気が展開した。

- （ア） Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ （イ） Ⅰ→Ⅲ→Ⅱ （ウ） Ⅱ→Ⅰ→Ⅲ
- （エ） Ⅱ→Ⅲ→Ⅰ （オ） Ⅲ→Ⅰ→Ⅱ （カ） Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ

問7 下線部㉙について、この講和会議が開かれた都市はどこか、答えよ。

問8 下線部㉚について、この条約に基づいて日本がアメリカ駐留軍に基地を提供し、駐留費用を分担するとした、1952年に締結された協定を何というか、答えよ。

## 日 本 史 $\frac{10}{11}$

問 9 下線部⑩について、鳩山内閣の時に調印し、日本の国際連合加盟が実現する要因となったものは何か、答えよ。

問 10 下線部⑪に関連して、55 年体制の時期の出来事について述べた文として誤っているものを、次の (ア) ~ (エ) のうちから一つ選び、記号で答えよ。

- (ア) 第 4 次中東戦争の影響で、第 1 次石油危機が起こった。
- (イ) 消費税が 3%から 5%に引き上げられ、景気が後退した。
- (ウ) 石炭から石油へのエネルギー転換が進み、三池争議も起こった。
- (エ) 公害問題が深刻化し、新潟水俣病など四大公害訴訟が始まった。

## 日本史 $\frac{11}{11}$

**第5問** 次のテーマについて、指定された字数以内で論述せよ。

**問1** 17世紀後半、江戸幕府が財政破綻に陥った原因と18世紀におけるその対応策について、次の3つの語句を必ず使用して、200字以内で論述せよ（使用した語句には下線を施すこと）。

明暦の大火      享保の改革      運上・冥加

**問2** 幕末に締結された不平等条約の内容とその後の条約改正達成または成功について、300字以内で論述せよ。